

施策評価調書

整理番号 **34**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	VI うるおい安全都市
施策名	⑥ 上下水道の整備

所管部局	所管部局長の氏名
建設部	川戸 孝和
上下水道部	中西 和義

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
京丹後市水道事業基本計画	平成28年に予定している上水道事業と簡易水道事業の経営統合を見据えて事業の現状分析を行い、安定給水に資する施設整備計画及び収支計画を策定したもの。	平成22年3月	平成22年度～平成35年度	平成26年度計画見直し予定
京丹後市水洗化計画	効率的な事業の推進と公共用水域の水質保全、更には生活環境の改善を目的として平成18年9月に策定した「市水洗化計画」について、人口の減少、財政状況、国が定める経済比較に使用する費用関数と耐用年数の見直し、住民の意向を考慮した処理区の設定、水洗化普及率の早期向上等を踏まえ、新たな計画を策定した。	平成22年3月	平成22年度～平成32年度	平成26年度計画見直し予定

2 施策目的(何を対象にどのような状態にしたいのか・どのような状態に持っていきたいのか)

No.	施策目的	関連する施策方針
1	老朽化している水道施設の更新整備を行い、安全で安心できる水道水を安定的に供給する。	1 地域水道ビジョンの策定 2 水道施設の統合整備
2	汚水処理施設の整備及び水洗化の普及を進め、快適な市民生活と公共用水域の水質保全を目指す。	3 水洗化の推進 4 下水道整備事業の推進および都市下水路の整備促進
3	市街地の内水処理施設を整備することにより、浸水家屋数を低減する。	4 下水道整備事業の推進および都市下水路の整備促進

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時 (H17)		後期基本計画作成時 (H20)		H23年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
総合計画	安全でおいしい水を安定給水します	老朽管延長(上水道)	32.7km	H17	30.2km	H20	10.5km	H23	4.5km	H26
		老朽管延長(簡易水道)	46.4km	H17	43.2km	H20	20.6km	H23	14.5km	H26
	汚水処理施設の普及を進めます	水洗化普及率	47.5%	H17	56%	H20	68.4%	H23	75.0%	H26
	内水処理対策を進めます	網野町網野・浅茂川地区の浸水対策達成率	新規	0	49.7%	H20	49.7%	H23	63.9%	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時		H23年度実績値 (現状)		目標	
				年度	年度	年度	年度		
なし									

4 評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業評価結果							施策評価結果				
			H23決算額	H24予算額(一般財源)	根拠法令	単独事業	財政負担	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値 説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性		
1 地域水道ビジョンの策定	地域水道ビジョンで策定を求められている現状分析(経営、施設)及び整備計画等は平成21年度に策定した京丹後市水道事業基本計画で策定済み。また、その他の項目については平成26年度に予定している基本計画の見直しの中で実施予定。															
2 水道施設の統合整備	1 水道事業 上水道給水区域へ安定的に水道水を供給	水道整備課	517,108	701,341(214,558)	国規定	-	単費	施設整備	市民	直・委	7	生活維持確保	1	S	現状維持	
	2 簡易水道事業 簡易水道給水地域へ安定的に水道水を供給	水道整備課	557,027	707,482(208,194)	国規定	-	国・一部	施設整備	市民	直・委	7	生活維持確保	1	S	現状維持	
3 水洗化の推進	1 水洗化推進支援事業 市内業者利用による下水道接続に係る排水設備工事費に補助金交付(上限額5万円 交付件数250件)	普及推進・料金課	11,980	15,000(15,000)	市規定	含む	単費	サービス	市民	補	4	民間補完福祉増進	2	A	現状維持	
	2 公共下水道事業(下水道啓発事業) 普及推進員(2人)の設置による戸別訪問(接続依頼1,592件)・アンケート調査(回収1,328件)	普及推進・料金課	4,382	4,833(4,833)	市規定	含む	単費	サービス	市民	直・補	7	生活維持確保	2	A	現状維持	
4 下水道整備事業の推進および都市下水路の整備促進	1 公共下水道事業 既存施設の維持管理及び処理場・管渠整備等を実施	下水道整備課	1,322,044	1,438,090(354,990)	国規定	-	国・一部	施設整備	市民	直・委	7	生活維持確保	2	S	現状維持	
	2 集落排水事業 既存施設の維持管理及び処理場・管渠整備等を実施	下水道整備課	245,079	128,668(102,768)	国規定	-	国・一部	施設整備	市民	直・委	7	生活維持確保	2	S	現状維持	
	3 浄化槽整備事業 個別処理区域における浄化槽管理(785基)、公設の浄化槽整備(88基設置)	下水道整備課	153,630	245,797(85,517)	国規定	-	国・一部	施設整備	市民	直・委	7	生活維持確保	2	S	拡大	
	4 浄化槽設置整備事業 個人が設置する浄化槽設置に対して補助金交付(5人槽8基、7人槽21基)	下水道整備課	12,168	8,671(3,579)	国規定	-	国・一部	サービス	市民	補・負	7	生活維持確保	2	A	縮小	
	5 内水処理対策事業【明許繰越】 網野町浅茂川地区の浸水対策(雨水ポンプ場建設工事 1か所)	土木課	26,000	-	義務	-	国・一部	-	-	-	-	-	3	S	拡大	
	6 内水処理対策事業 網野町浅茂川地区の浸水対策(雨水ポンプ場建設工事 1か所)	土木課	310,127	167,812(4,112)	義務	-	国・一部	-	-	-	-	-	3	S	拡大	
	7 内水処理対策事業【明許繰越】 平成23年度事業の一部を繰り越して実施する事業	土木課	-	20,000(500)	平成23年度から平成24年度への繰越事業											
	8 都市下水路維持整備事業 網野都市下水路(小桂川・内ヶ森)のポンプ施設等の維持管理	都市計画・建築住宅課	17,367	18,259(18,259)	義務	-	単費	-	-	-	-	-	2	A	拡大	
	計		3,176,912	3,455,953(1,012,310)												

5. 今後の施策展開について

ACTION

財源が減少していく中で、効率的・効果的に施策を推進するために、どのように施策展開を図っていくのか	No.	歳出抑制の考え方	補完・代替措置などがある場合は、その内容
	1	給水人口の減少に伴う水道使用量の減少を見据えて、現状施設すべての更新を計画するのではなく、需用と供給のバランスを考慮した長期的な計画を策定し、休止施設、廃止施設を選定し、費用の縮減を図る。	
2	公共下水道整備事業の早期完了及び早期接続推進に努め、浄化槽設置補助金、水洗化推進補助金の縮減を図る。		

予算科目				水道事業会計
事業名	水道事業			
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑥ 上下水道の整備
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
517,108千円	725,615千円	208,507千円	71.2%	
目的	上水道給水区域に安心安全な水道水を安定的に供給する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成23年度末現在給水人口 31,858人（前年度比1.2%減）、年間総有収水量 3,427,308m³（2.9%減）となった。</p> <p>○水道水を作り各家庭へ送るための費用 152,165千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄水場の運転、管理など水道水を作るための費用 131,332千円 ・配水池や配水管の管理など水道水を各家庭へ届けるための費用 20,833千円 <p>○浄水場の改良工事や配水管の新設や布設替の工事費等 364,943千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上水道統合事業 313,233千円 <ul style="list-style-type: none"> 善王寺浄水場と大野池浄水場の統合、荒木野浄水場の新水源の整備、網野丹後連絡管の整備 ・老朽管布設替事業 22,041千円 <ul style="list-style-type: none"> 老朽管（石綿管）年度末延長：10.5km（前年度比1.2km、10.3%減） ・その他配水管布設工事等 29,669千円 			
主な財源	市債	企業債	150,100千円	
	繰入金	一般会計出資金	150,100千円	
	繰入金	消火栓維持管理等負担金	6,750千円	
	諸収入	配水池移転補償金	5,880千円	
	分担金	加入金	5,471千円	
評価・課題等	<p>○夏の猛暑の影響により給水収益が増加した前年度からの反動により事業収益は減少した。また、前年度完成した小浜浄水場や中央監視設備の償却が始まったことに伴う減価償却費の大幅な増加により、合併以来初めて経常損失を計上した（経常損失額：23,527千円）。さらに、純損失は25,010千円となった。</p> <p>○平成24年度完成予定の新善王寺浄水場の本体工事に着工した。</p> <p>○老朽管の更新が進んだことにより、安心安全な水道水が安定供給できるようになった。</p>			
事業所管課	上下水道部／水道整備課			

予算科目	02施設費			簡易水道事業特別会計
事業名	簡易水道事業			
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑥ 上下水道の整備
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①) 執行率
557,027千円		609,320千円		52,293千円 91.4%
目的	簡易水道給水地域に安全安心な水道水を安定的に供給することを目的とする。			
主要な事務・事業及び成果の概要	平成23年度末現在給水人口 25,608人（前年度比1.6%減）、年間総有収水量 2,826,757m ³ （3.1%減）となった。			
	○水道水を作り各家庭へ送るための費用			206,691千円
	・浄水場の運転、管理など水道水を作るための費用			171,434千円
	・配水池や配水管の管理など水道水を各家庭へ届けるための費用			35,257千円
	○水道事業の維持管理面からの工事			71,444千円
	道路・橋梁・下水工事に伴う配水管移設・布設替工事等			49,484千円
	水道管 L=1,861m			
	老朽管布設替工事 L=739.3m			21,960千円
	○簡易水道統合による施設整備関連経費			278,892千円
	(1)久美浜東部統合簡易水道事業			142,572千円
	佐濃谷川橋梁添架(5橋梁) L=351.3m			
	佐野甲配水池新設工事 一式			
	佐野甲取水口・水道管布設工事 一式・L=603.3m※			
	※ 延長は水道管延長を記載（平成24年度への繰越事業分は含まない）			
	(2)久美浜西部統合簡易水道事業			129,440千円
	神谷・口馬地水道管布設工事 L=3,330.8m			
	実施設計・測量業務委託料			
	(3)久美浜北部簡易水道統合事業			5,032千円
	実施設計・測量業務委託料			
	上記事業施工に伴う事務費			1,848千円
主な財源	分担金	新規加入分担金	3,356千円	
	国補	久美浜東部・西部・北部簡易水道統合事業費補助金	66,263千円	
	諸収入	国・府道改良工事に係る府移転補償金	2,314千円	
	市債	簡易市道事業債	276,900千円	
評価・課題等	前年度が猛暑であったことによる反動で年間有収水量が3.1%減少したものの、簡易水道料金の改定を平成23年3月に行った結果、現年度水道料金収入は46,430千円増となり、実質収支も16,304千円増となって経営の改善に繋がった。			
事業所管課	上下水道部／水道整備課			

予算科目	O4衛生費	O1保健衛生費	O7環境衛生費	16水洗化推進支援事業																																																																															
細事業名	O1 水洗化推進支援事業					決算書	P.174																																																																												
総合計画	基本方針	VI うるおい安全都市		計画項目	⑥ 上下水道の整備																																																																														
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)		執行率																																																																													
11,980千円		15,000千円		3,020千円		79.8%																																																																													
目的	新規に既存住宅の排水設備工事を行う者に対して補助金を交付することにより、既存住宅の水洗化の促進及び地域経済の活性化を図る。																																																																																		
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>公共下水道事業・集落排水事業・市設置浄化槽整備事業の供用開始区域内で新たに下水道に接続するための排水設備工事を、市内業者を利用して行った場合に、その工事に要する費用の一部を補助。</p> <p>更なる接続率の向上を目指し、平成23年4月から補助金上限額を3万円から5万円に増額した。なお、平成23年3月31日までに完了した工事分の補助金は従前のとおり。</p> <p>平成23年度 補助金交付実績 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">公共下水道事業</th> <th colspan="2">集落排水事業</th> <th>浄化槽事業</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>公共</th> <th>特環</th> <th>農排</th> <th>漁排</th> <th>浄化槽</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山</td> <td>66</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>9</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>大宮</td> <td>0</td> <td>14</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>網野</td> <td>25</td> <td>9</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>丹後</td> <td>0</td> <td>15</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>9</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>弥栄</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>久美浜</td> <td>0</td> <td>44</td> <td>12</td> <td>0</td> <td>31</td> <td>87</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>91</td> <td>82</td> <td>18</td> <td>0</td> <td>59</td> <td>250</td> </tr> </tbody> </table> <table> <tr> <td></td> <td>交付件数</td> <td>補助金額</td> <td>補助総額</td> </tr> <tr> <td>平成22年度以前分</td> <td>26 件 ×</td> <td>30 千円</td> <td>= 780 千円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度分</td> <td>224 件 ×</td> <td>50 千円</td> <td>= 11,200 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>合計</td> <td>11,980 千円</td> </tr> </table>							公共下水道事業		集落排水事業		浄化槽事業	合計	公共	特環	農排	漁排	浄化槽	峰山	66	0	0	0	9	75	大宮	0	14	2	0	5	21	網野	25	9	0	0	5	39	丹後	0	15	0	0	9	24	弥栄	0	0	4	0	0	4	久美浜	0	44	12	0	31	87	合計	91	82	18	0	59	250		交付件数	補助金額	補助総額	平成22年度以前分	26 件 ×	30 千円	= 780 千円	平成23年度分	224 件 ×	50 千円	= 11,200 千円			合計	11,980 千円
		公共下水道事業		集落排水事業		浄化槽事業		合計																																																																											
		公共	特環	農排	漁排	浄化槽																																																																													
	峰山	66	0	0	0	9	75																																																																												
	大宮	0	14	2	0	5	21																																																																												
	網野	25	9	0	0	5	39																																																																												
	丹後	0	15	0	0	9	24																																																																												
	弥栄	0	0	4	0	0	4																																																																												
	久美浜	0	44	12	0	31	87																																																																												
	合計	91	82	18	0	59	250																																																																												
	交付件数	補助金額	補助総額																																																																																
平成22年度以前分	26 件 ×	30 千円	= 780 千円																																																																																
平成23年度分	224 件 ×	50 千円	= 11,200 千円																																																																																
		合計	11,980 千円																																																																																
主な財源																																																																																			
評価・課題等	<p>○公共・特環における平成23年度の水洗化率は45.6%であり前年度42.3%より増加した。また、集排事業では新規の供用開始区域があったため水洗化率は減少したが、浄化槽事業では平成23年度81件の設置があり前年度57件より増加し、一定の効果があつた。</p> <p>○下水道等への新規接続工事には、高額な費用が掛かり、接続推進のアンケートにおいても補助制度の充実・拡大等の要望が多く寄せられている。今後、更に水洗化を進めていくには、制度の見直しも含め、市役所が一丸となり対応する必要がある。</p>																																																																																		
事業所管課	上下水道部／普及推進・料金課																																																																																		

予算科目				公共下水道事業特別会計
事業名	公共下水道事業			
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑥ 上下水道の整備
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①) 執行率
1,322,044千円		1,600,088千円		278,044千円 82.6%
目的	公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道事業を推進するとともに、施設の適正な維持管理を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○処理場管理費 197,012千円 処理場5か所の維持管理経費 (峰山・大宮、網野、橘、丹後、久美浜浄化センター)</p> <p>○ポンプ場管理費 33,211千円 ポンプ場7か所の維持管理経費 (峰山・大宮第1・3、久美浜第1・2・3・5・6汚水中継ポンプ場)</p> <p>○管渠管理費 57,575千円 マンホールポンプ124基、管渠延長25万3,328mの維持管理経費 久美浜1号幹線改築・修繕工事 150m</p> <p>○施設建設費 1,034,246千円 [公共] 処理場(網野)1か所 下水道管渠(峰山、網野)6,683m 水道補償工事一式 下水道事業認可変更設計業務(峰山、網野)</p> <p>[特環] 下水道管渠(大宮、橘、丹後、久美浜)2,947m、マンホールポンプ設置 3基 水道補償工事一式 下水道事業認可変更設計業務(大宮、橘)</p>			
主な財源	国補	社会資本整備総合交付金他(5.5/10、1/2)		462,976千円
	市債	公共下水道事業債		340,500千円
	市債	特定環境下水道事業債		138,700千円
評価・課題等	<p>○平成32年度の早期水洗化事業完了に向けて下水道整備を行ったことにより、平成23年度末における公共下水道区域内の普及率が、平成22年度末の65.2%から68.1%へと向上した。</p> <p>○接続率は45.6%と依然として低く、引き続き接続推進に努めていく必要がある。</p>			
事業所管課	上下水道部/下水道整備課			

予算科目				集落排水事業特別会計
事業名	集落排水事業			
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑥ 上下水道の整備
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
245,079千円	254,079千円	9,000千円	96.4%	
目的	公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るために、集落排水事業を推進するとともに、施設の適正な維持管理を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>佐濃南処理区において管渠整備等を行い、平成23年度末に全ての工事を完了した（平成23年6月1日一部供用開始、平成24年3月31日全域供用開始）。</p> <p>また、老朽化が進む処理場等の機能診断を行い、維持管理における最適整備構想を策定した。</p> <p>○処理施設管理費 63,547千円 処理施設9か所の維持管理経費</p> <p>○管渠管理費 23,183千円 マンホールポンプ104基、管渠の維持管理経費</p> <p>○施設整備事業 54,152千円 佐濃南地区排水処理施設（機械設備工事、外溝工事、機能調整工事） 農業集落排水施設に対する機能診断調査及び最適整備構想の策定</p> <p>○管渠整備事業 104,197千円 下水道管渠布設（佐濃南） 853m マンホールポンプ設置 5基 水道補償工事一式</p>			
主な財源	国補	農業集落排水資源循環統合補助事業補助金（1/2）	54,400千円	
	国補	農業集落排水資源循環統合補助事業補助金（10/10）	8,485千円	
	市債	農業集落排水事業債	90,900千円	
評価・課題等	<p>○佐濃南処理区の工事完了及び供用開始により、年度末における集落排水下水道の普及率は100%となった。</p> <p>○佐濃南処理区が供用開始直後であったことにより、年度末における接続率は昨年度から低下した（84.5%→79.3%）。今後も、佐濃南地区を中心に、更なる接続率の向上に努める必要がある</p>			
事業所管課	上下水道部／下水道整備課			

予算科目	02施設費			浄化槽整備事業特別会計
事業名	浄化槽整備事業			
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑥ 上下水道の整備
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①) 執行率
153,630千円		154,296千円		666千円 99.5%
目的	市水洗化計画に基づき、河川や海など豊かな自然環境の保全と清潔で快適な暮らしを実現するため、個別処理区域において施設管理と公設の浄化槽を推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	○浄化槽管理費 59,709 千円			
	浄化槽修繕、ブローア-取替・修繕、メーター交換等			
	7条検査手数料 88基分、11条検査手数料 665基分			
	浄化槽管理委託料、汚泥引抜委託料			
	町域	管理基数		
	峰山	76基		
	大宮	75基		
	網野	39基		
	丹後	141基		
	弥栄	54基		
	久美浜	400基		
	計	785基		
	○浄化槽設置費 93,921 千円			
	人槽	設置基数		
	5人槽	26基		
	7人槽	59基		
	10人槽	1基		
	12人槽	1基		
	40人槽	1基		
	計	88基		
主な財源	国補	循環型社会形成推進交付金 (1/3)	21,441千円	
	市債	浄化槽整備事業債	69,700千円	
評価・課題等	○浄化槽が整備されるにつれ料金収入の増加が顕著に現れている。その反面、維持管理に伴う費用も増加している。 ○平成22年3月に水洗化計画が見直され、個別処理地域が拡大したことにより設置要望が増加しているため、早期かつ計画的な整備が求められる。			
事業所管課	上下水道部/下水道整備課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	02浄化槽設置整備事業
細事業名	01 浄化槽設置整備事業			決算書 P.172
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑥ 上下水道の整備
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
12,168千円		12,231千円	63千円	99.4%
目的	公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、個人が設置する浄化槽設置整備事業に対して補助金を交付する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	○浄化槽設置整備事業費補助金			12,077千円
	浄化槽設置整備事業費補助金			
	人 槽	設置数	1基あたり補助額	補助総額
	5人槽	8基	352千円	2,816千円
7人槽	21基	441千円	9,261千円	
計	29基		12,077千円	
○京都府浄化槽推進協議会会費及び負担金			91千円	
主な財源	国補	循環型社会形成推進交付金 (1/3)		3,505千円
	府補	浄化槽設置整備事業費補助金 (1/3)		3,878千円
評価・課題等	<p>○集合処理施設が未整備な区域において、個人が設置する浄化槽設置整備事業に対して補助金を交付したことで、公共用水域の水質保全と生活環境の改善が図れた。</p> <p>○公共下水道の処理区域ではあるものの、未認可区域における水洗化を推進するため、引き続き事業を継続していく必要がある。</p>			
事業所管課		上下水道部/下水道整備課		

予算科目	08土木費	04都市計画費	02都市下水路費	02内水処理対策事業
細事業名	01 内水処理対策事業（繰越）			決算書 P.270
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑥ 上下水道の整備
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
26,000千円		26,000千円	0千円	100.0%
目的	網野町浅茂川地区において、公共下水道浸水対策事業を実施することにより、内水による浸水被害の発生を未然に防止する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>網野町浅茂川地区の浸水対策として、内ヶ森第2雨水ポンプ場建設工事を日本下水道事業団へ委託した。</p> <p>○委託料 26,000千円</p> <p>・内ヶ森第2雨水ポンプ場建設工事委託 流入渠、雨水ポンプ、放流渠、吐口</p>			
主な財源	国補	浸水対策下水道事業費補助金（1/2）		13,000千円
	市債	都市下水路整備事業債（合併特例債）		12,300千円
評価・課題等	<p>○施設整備について、計画どおり進捗している。</p> <p>○網野町浅茂川地区においては、毎年浸水被害が発生しており、福田川の改修による内水についての被害も懸念されている。そのため、早期に被害の軽減を図る必要があり、事業の計画的な執行及び施設の早期完成が必要である。</p>			
事業所管課	建設部／土木課			

予算科目	08土木費	04都市計画費	02都市下水路費	02内水処理対策事業				
細事業名	01 内水処理対策事業			決算書 P.268				
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑥ 上下水道の整備				
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率				
310,127千円		330,176千円	20,049千円	93.9%				
目的	網野町浅茂川地区において、公共下水道浸水対策事業を実施することにより、内水による浸水被害の発生を未然に防止する。							
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>網野町浅茂川地区の浸水対策として、内ヶ森第1雨水ポンプ場の基本設計及び第2雨水ポンプ場建設工事を日本下水道事業団へ委託した。</p> <p>○委託料 309,000千円 測量設計：内ヶ森第1雨水ポンプ場 20,000千円 地形測量、地質調査、基本設計</p> <p>建設工事：内ヶ森第2雨水ポンプ場 289,000千円 流入渠、放流渠、吐口、電気棟、機械電気設備</p> <p>○事務費 1,127千円 普通旅費、消耗品費、燃料費、印刷機借上料、自動車借上料</p>							
	参 考	<table border="1" style="width:100%"> <tr> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td style="text-align:right">310,176千円</td> </tr> <tr> <td>実質的な予算執行率</td> <td style="text-align:right">99.9%</td> </tr> </table>		繰越明許費を除いた最終予算額	310,176千円	実質的な予算執行率	99.9%	
繰越明許費を除いた最終予算額	310,176千円							
実質的な予算執行率	99.9%							
	<p>■平成24年度への繰越事業 20,000千円 ・内ヶ森第2雨水ポンプ場建設工事委託（水処理、電気設備） 平成24年9月完成予定</p>							
主な財源	国補	浸水対策下水道事業費補助金（1/2）	152,500千円					
	市債	都市下水路整備事業債（合併特例債）	152,400千円					
評価・課題等	<p>○施設整備について、計画どおり進捗している。</p> <p>○網野町浅茂川地区においては、毎年浸水被害が発生しており、福田川の改修による内水についての被害も懸念されている。そのため、早期に被害の軽減を図る必要があり、事業の計画的な執行及び施設の早期完成が必要である。</p>							
事業所管課	建設部／土木課							

予算科目	08土木費	04都市計画費	02都市下水路費	01都市下水路維持整備事業
細事業名	01 都市下水路維持整備事業			決算書 P.268
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑥ 上下水道の整備
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
17,367千円		17,375千円	8千円	99.9%
目的	峰山・網野都市下水路施設の維持管理を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>峰山都市下水路の改修にかかわる測量設計を実施するとともに、網野都市下水路（小栓川・内ヶ森）のポンプ施設等の維持管理に係る施設の修繕や点検を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 網野都市下水路ポンプ施設電気代・修繕・ごみ処理 4,067千円 ○ 網野都市下水路ポンプ場警報装置通信料等 192千円 ○ 業務委託 11,829千円 <ul style="list-style-type: none"> 峰山都市下水路（風呂川）測量設計 5,034千円 網野都市下水路（小栓川）ポンプ場電気工作物保安管理 295千円 網野都市下水路（小栓川・内ヶ森）ポンプ施設等点検 2,342千円 網野都市下水路（小栓川）堆積土除去 4,158千円 ○ 網野都市下水路（小栓川）水系用地賃借料 10千円 <ul style="list-style-type: none"> 用地借上面積：2.1㎡ ○ 峰山都市下水路（風呂川）護岸維持工事 1,269千円 			
主な財源	使用料	都市下水路占用料	81千円	
	府補	未来づくり交付金（峰山都市下水路浸水被害対策事業）	2,510千円	
評価・課題等	施設を適切に維持管理することにより、浸水被害の低減に貢献することができた。			
事業所管課	建設部／都市計画・建築住宅課			